

# 高学年 2 学期

## 土器を焼きました

11月7日(火), 総合的な学習の時間に土器を焼きました。

広島県立三次歴史民俗資料館で働いておられる田邊学芸員さん, 稲村学芸員さんが, 指導してくださいました。

「わらと薪木」を利用して, 弥生時代に行われていた焼き方を再現しました。



わらを下にひいて, 薪木を並べ, その上に土器を置きました。



さらにわらをかぶせ, 畑の土で覆いました。



わらに火をつけ, 風を送りました。



3時間後, 中を開けると, 土器が見えてきました。



これで弥生式風土器の完成です。

熱いので1時間、冷やしました。

児童達は、焼くことで割れるのではないかと、不安がっていましたが、焼き上がりに大変満足している様子でした。

「家の中に飾る。置物にする。」と、今後の活用方法を話していました。

弥生時代の焼き方を再現し、「先人の苦労と知恵」を少しばかりか学ぶことができました。

弥生式土器を利用して、「ご飯」を炊きました。

保護者の方々が、丹精を込めて調理してくださった「豚汁」と共に、食べました。美味しかったです。「白菜の浅漬け」も美味しかったです。

PTC 活動、いろいろとありがとうございました。

児童一人一人の思い出に残る活動となりました。

